科学研究費収入	218,008,335
展示事業等収入	1,132,141,818
財産利用収入	159,457,746
受託収入	630,641,534
寄附金収入	141,628,475
その他補助金による収入	136,143,631
その他の業務収入	54,890,040
小計	1,411,170,905
利息の受取額	5,420
利息の支払額	−916,136
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,410,260,189
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
施設費による収入	5,102,073,909
有形固定資産の取得による支出	−6,477,838,242
無形固定資産の取得による支出	−104,966,195
有価証券の取得による支出	−500,000,000
その他投資活動による支出	−37,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	−1,980,767,580
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の支払による支出	−6,552,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	−6,552,679
Ⅳ　資金増加額	−577,060,070
Ⅴ　資金期首残高	4,157,564,471
Ⅵ　資金期末残高	3,580,504,401

（注記事項）

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目の内訳

現金及び預金勘定	3,580,504,401円
資金期末残高	3,580,504,401

⑵　重要な非資金取引

①　現物寄附の受入

収蔵品	116,295,442
その他の有形固定資産	537,500
合計	116,832,942

行政サービス実施コスト計算書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用		
損益計算書上の費用		
業務費	7,907,403,974	
一般管理費	1,790,874,373	
財務費用	2,073,383	
雑損	2,874,085	
臨時損失	11,521,432	9,714,747,247
（控除）		
受託収入	−585,751,261	
入場料収入	−891,598,757	
展示事業附帯収入	−320,891,684	
財産利用収入	−154,046,531	
寄附金収益	−122,302,354	
財務収益	−2,295,999	
雑益	−81,881,665	
資産見返寄附金戻入	−28,999,568	−2,187,767,819
Ⅱ　損益外減価償却相当額		2,321,017,451
Ⅲ　損益外除売却差額相当額		42,423,741
Ⅳ　引当外賞与見積額		−6,732,364
Ⅴ　引当外退職給付増加見積額		12,280,285
Ⅵ　機会費用		
国有財産無償使用の機会費用	134,281,734	
政府出資等の機会費用	2,297,107,652	2,431,389,386
Ⅶ　行政サービス実施コスト		12,327,357,927

（注記）

・特定償却資産の除却損については、従来「損益外固定資産除却相当額」に計上しておりましたが、当該年度より、「損益外除売却差額相当額」の区分に計上しております。
これによる実施コストに与える影響はありません。

・国有財産無償使用の機会費用の計算方法については、国の庁舎等の使用又は収益を許可する場合の取扱の基準（昭和33年１月７日付大蔵省管財局長通知蔵管１号）を準用しております。

・政府出資等の機会費用の計算利率については、国債の利回り及び昨今の市場情勢を勘案し、1.255％としております。

利益の処分に関する書類

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		142,729,249
当期総利益	142,729,249	
Ⅱ　積立金振替額		9,025,086
前中期目標期間繰越積立金	9,025,086	
Ⅲ　利益処分額		
積立金		151,754,335